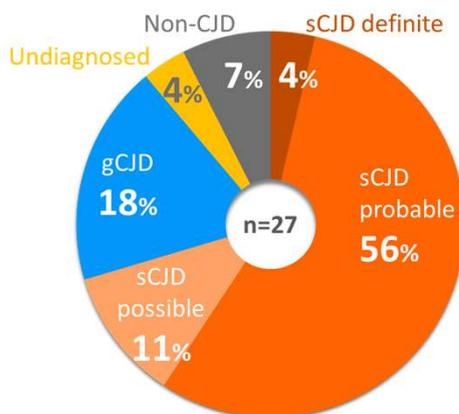


新潟・群馬・長野における2021年のプリオン病サーベイランス状況

研究分担者：新潟大学 小野寺理

2021年の新潟・群馬・長野におけるサーベイランス症例の内訳

	新潟	群馬	長野	Total
sCJD	5	7	7	19
Definite	0	0	1	1
Probable	5	5	5	15
Possible	0	2	1	3
gCJD	3	1	1	5
Definite	1	0	0	1
Probable	2	1	1	4
dCJD	0	0	0	0
Undiagnosed	0	1	0	1
non-CJD	1	1	0	2
Total	9	10	8	27



2017年～2021年に新潟・群馬・長野においてPSDを認めないためsCJD possibleと診断された12例

症例#	進行型	性別	年齢	PRPN コドン129	DWI高信号	CSF 14-3-3	CSF t-tau	CSF RT-QUIC
6823	急速	M	76	Met/Met	大脳皮質	+	+	-
7988	急速	M	75	未実施	大脳皮質・基底核・視床	+	+	-
7664	急速	F	77	未実施	大脳皮質・基底核	+	+	-
7574	急速	M	50	未実施	大脳皮質	+	+	+
7082	急速	M	72	未実施	大脳皮質	-	-	NA
5722	急速	M	69	未実施	無	-	-	NA
6665	緩徐	F	68	Met/Met	大脳皮質	+	+	+
7402	緩徐	F	59	Met/Met	大脳皮質	-	-	-
6440	緩徐	F	86	Met/Met	大脳皮質	-	-	-
7112	緩徐	M	79	Met/Val	大脳皮質	-	-	+
7473	緩徐	F	81	未実施	大脳皮質	+	+	-
5946	緩徐	F	78	未実施	大脳皮質	-	-	-

V180Iの可能性

MM2Cの可能性

V180Iもしくは
MM2Cの可能性

解説

1. 新潟・群馬・長野3県において、2021年2月～9月にsCJD 19例、gCJD 5例を確認し、dCJDは認めなかった。
2. 2017年～2021年の5年間で、PSDを認めないためsCJD possibleと診断された症例は全体の10% (12/120) 存在し、PRPN検査を実施することでV180IもしくはMM2Cと診断される可能性がある症例が42% (5/12)存在した。